

## 貸借対照表

2023年3月31日現在

科目	金額	科目	金額
<b>〔資産の部〕</b>	円	<b>〔負債の部〕</b>	円
<b>流動資産</b>	<b>37,132,553,788</b>	<b>流動負債</b>	<b>28,065,589,126</b>
現金及び預金	1,584,695,374	未払金	8,250,931,639
未収入金	2,917,170,362	未払費用	130,723,450
未収収益	2,705,554,752	未払法人税等	72,281,700
貯蔵品	18,247,729	未払消費税等	216,736,200
前払費用	179,968,257	前受収益	11,945,390
立替金	8,840,205,822	預り金	19,114,213,839
預け金	20,882,805,731	賞与引当金	268,756,908
その他	4,143,974		
貸倒引当金	△238,213		
<b>固定資産</b>	<b>4,547,555,368</b>	<b>固定負債</b>	<b>2,447,659,703</b>
有形固定資産	1,537,775,799	預り保証金	664,356,566
建物	399,140,158	退職給付引当金	1,568,484,137
構築物	2,452,957	役員退職慰労引当金	86,219,000
車両運搬具	1,601,899	その他	128,600,000
工具器具備品	1,029,210,285		
土地	82,475,000	<b>負債合計</b>	<b>30,513,248,829</b>
建設仮勘定	22,895,500		
無形固定資産	1,592,182,332	<b>〔純資産の部〕</b>	
ソフトウェア	1,384,706,567	<b>株主資本</b>	<b>11,166,860,327</b>
借地権等	165,435,000	<b>資本金</b>	<b>50,000,000</b>
ソフトウェア仮勘定	31,441,630	<b>資本剰余金</b>	<b>3,395,136,495</b>
その他	10,599,135	その他資本剰余金	3,395,136,495
投資その他の資産	1,417,597,237	<b>利益剰余金</b>	<b>7,721,723,832</b>
投資有価証券	9,000,000	利益準備金	22,708,623
関係会社株式	175,200,000	その他利益剰余金	7,699,015,209
長期前払費用	1,249,235	別途積立金	375,000,000
差入保証金	323,288,436	繰越利益剰余金	7,324,015,209
繰延税金資産	658,846,844		
前払年金費用	229,443,282		
その他	21,048,320		
貸倒引当金	△478,880		
		<b>純資産合計</b>	<b>11,166,860,327</b>
<b>資産合計</b>	<b>41,680,109,156</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>41,680,109,156</b>

## 損 益 計 算 書

2022年4月 1 日から

2023年3月31日まで

科 目	金 額	
	円	円
売 上 高		29,024,378,450
売 上 原 価		20,558,448,281
売 上 総 利 益		<b>8,465,930,169</b>
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		7,433,332,554
営 業 利 益		<b>1,032,597,615</b>
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	63,413,448	
受 取 配 当 金	95,503,000	
雑 収 入	28,125,119	187,041,567
営 業 外 費 用		
雑 支 出	6,458,700	6,458,700
経 常 利 益		<b>1,213,180,482</b>
特 別 利 益		
解 約 違 約 金 収 入	49,021,000	49,021,000
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	39,250,949	39,250,949
税 引 前 当 期 純 利 益		<b>1,222,950,533</b>
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		400,057,233
法 人 税 等 調 整 額		△366,364
当 期 純 利 益		<b>823,259,664</b>

## 個 別 注 記 表

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式	移動平均法による原価法
その他の有価証券	
時価のないもの	移動平均法による原価法

##### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯 蔵 品	総平均法に基づく原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法)
未成工事支出金	個別法に基づく原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法)

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物	
.....定額法	
工具器具備品のうち、POSシステム関連機器	
.....定額法	
その他.....定率法	

##### (2) 無形固定資産

ソフトウェア(自社利用)・・・社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

#### 3. 引当金の計上基準

##### (1) 貸 倒 引 当 金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

##### (2) 賞 与 引 当 金

従業員の賞与支給に充てるため、支給見込額のうち当期負担分を計上しております。

##### (3) 退 職 給 付 引 当 金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により翌期から費用処理しております。

##### (4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

#### 4. 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は以下のとおりで、主に阪急電鉄株式会社・阪神電気鉄道株式会社・阪急阪神不動産株式会社の所有物件の管理を取り扱っております。

##### (1) PM事業における営業管理業務

当社は主に管理物件において、所有物件オーナーに代わり賃料収入、各種付帯収入等を賃借人から徴収し、所有物件オーナーへ送金する業務を行っております。当該業務は賃借人からの入金を確認した時点において、履行義務が充足されると判断し、当該履行義務を充足した時点で物件目録に定める料率を乗じた金額を収益として認識しております。

##### (2) BM事業における設備・清掃・警備管理業務

所有物件オーナーとの設備保守業務・清掃業務・警備業務契約に基づき、管理物件を総合的に管理する統括管理業務を行っております。これらは日常反復的な業務であり、かつ、それぞれの業務の特性と顧客への移転パターンが実質的に同じであることから、全体を単一の履行義務とし、時の経過に応じて充足されると判断されることから、契約期間にわたり毎月均等で収益を認識しております。

一方、設備保守業務等のうち、単一業務の出来高・臨時による契約については、顧客との間で個別に履行義務を認識しており、当該業務の提供により当該サービスに対する支配が顧客に移転した時点で履行義務が充足されると判断し、当該時点において収益を認識しております。

## 5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

## (1) グループ通算制度の適用

阪急阪神ホールディングス株式会社を通算親法人とするグループ通算制度の適用を受けております。

## (2) 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、当事業年度から、グループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

**貸借対照表に関する注記**

1. 顧客との契約から生じた債権の残高	
未収収益	2,666,258,167円
2. 有形固定資産の減価償却累計額	1,745,331,041円
3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務	
短期金銭債権	1,476,206,078円
短期金銭債務	2,585,780,542円
長期金銭債権	892,800円
長期金銭債務	76,574,266円

**税効果会計に関する注記**

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
繰延税金資産	
退職給付引当金	541,911,269円
賞与引当金	118,456,497円
役員退職慰労引当金	29,788,665円
未払事業税	19,914,447円
一括償却資産	13,335,137円
その他	67,851,746円
繰延税金資産小計	791,257,761円
評価性引当額	△53,138,263円
繰延税金資産合計	738,119,498円
繰延税金負債	
前払年金費用	79,272,654円
繰延税金負債合計	79,272,654円
繰延税金資産の純額	658,846,844円

## 関連当事者との取引に関する注記

### 1. 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	阪急阪神不動産 株式会社	被所有 直接100%	営業管理・ビルメン テナンスの請負 役員の兼任	営業管理料 ビルメンテナンス売上 (注1)	円 3,005,150,836	未収収益	円 521,951,058
				工事管理業務に係る 支払代行	-	未収入金	950,538,436
				営業管理に係るテナン ト賃料等預り金	-	預り金	1,672,352,293

取引条件及び取引の決定方針等

(注1) 取引条件は、一般的な取引条件を参考にしつつ、交渉により決定しています。

### 2. 子会社及び関連会社等

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
子会社	阪急阪神クリーン サービス株式会社	所有 直接100%	ビルメンテナンス 業務の外注 役員の兼任	ビルメンテナンス 外注費(清掃業務) (注1)	円 3,086,120,639	未払金	円 313,907,590
	阪急阪神ハイセキュリティ サービス株式会社	所有 直接100%	ビルメンテナンス 業務の外注 役員の兼任	ビルメンテナンス 外注費(警備業務) (注1)	3,809,077,925	未払金	316,349,560

取引条件及び取引の決定方針等

(注1) 取引条件は、一般的な取引条件を参考にしつつ、交渉により決定しています。

### 3. 兄弟会社等

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
その他の 関係会社	株式会社阪急阪神フィナン シャルサポート	なし	資金の運用	資金の運用	円 187,113,413,448	預け金	円 20,882,805,731
				利息の受取 (注1)	63,413,448		
	阪急電鉄 株式会社	なし	営業管理・ビルメン テナンスの請負 役員の兼任	営業管理料 ビルメンテナンス売上 (注2)	9,785,611,156	未収収益	503,844,939
				工事管理業務に係る 支払代行	-	未収入金	1,536,603,182
				営業管理に係るテナン ト賃料等預り金	-	預り金	6,343,308,158
	阪神電気鉄道 株式会社	なし	営業管理・ビルメン テナンスの請負 役員の兼任	営業管理料 ビルメンテナンス売上 (注2)	5,228,175,729	未収収益	641,840,645
				工事管理業務に係る 支払代行	-	立替金	2,263,117,295
				営業管理に係るテナン ト賃料等預り金	-	預り金	3,090,228,769
	アイテック阪急阪神 株式会社	なし	システム更新工事 の発注等	システム更新工事の 発注等(注2)	1,457,404,642	未払金	452,563,575
	中央電設株式会社	なし	設備更新工事の 発注等	設備更新工事の発注 等(注2)	111,736,000	未払金	600,482,300

取引条件及び取引の決定方針等

(注1) 阪急阪神ホールディングスグループ内の余資運用の一元化を目的とするものであり、金利については、市場金利を勘案して決定しております。

(注2) 取引条件は、一般的な取引条件を参考にしつつ、交渉により決定しています。

## 1株当たり情報に関する注記

- 1株当たり純資産額 1,163,214円62銭
- 1株当たり当期純利益 85,756円22銭